

書きにくい枠は、他の先生方に相談して、一緒に考えてみましょう。

本人・担任が 困難に思っていること

児童生徒の日常生活の中で聞かれるつぶやきや訴えも参考に
なります。

太線枠に記入しましょう。
その他の枠は、気が付いた
ときや話し合ってから書き込
みましょう。
※空欄があっても良い

それは、いつ、どこで、どれくらいあるの？

この欄を観察により具体的に書くと、問題
行動の分析につながります。例えば
いつ＝授業中(教科)、清掃、給食、集会、
クラブ、休み時間 など

なぜ、そのことが起こるのか？(どんなとき?)

ここが「個別指導計画」の目標につながります。
子どもの様子や「それは、いつ、どこで～」欄等
から、総合的に検討します。(どんなとき)は、
周囲の状況や時間帯等も含まれます。

子どもの様子

コミュニケーションは？

大人に対してと、児童生徒に対
してと、分けて考えます。

好きなこと、得意なことは？

本人自身の中にある生かせる力や興味関
心。また、将来「～になりたい」という
ような希望があれば書きます。

指示を理解している・実際に行える？

嫌いなこと・苦手なことは？

生活面と学習面と分けて考え
ます。

シート 1

記入上の留意点

学習面は？

友だちは？(友人関係等)

本人の思い・願い

家庭での様子は？(お手伝い・余暇・学習等)

その他

発達検査やチェックリストの
結果があれば記入します。

保護者の思い・願い

コーディネーターや他の先生方と話し合ったこと

就学前の様子や前担任等からの情報もあれば記入します。特別支援教育コーディネーターや同学
年職員、専科担当職員等に相談します。

必要な支援は？

まずは、学級内で取り組め
ることを考えます。

支援を行ってどうだった？(評価)

良くなったことだけ
ではなく、課題として
残っていることも記
入します。その課題に
対しての支援が、右の
欄に含まれてきます。

今後どのような支援が必要か？

校内の職員の協力
を得たい支援があ
れば、それも記入
します。